

食育だより 6月

令和6年度



(毎月19日は食育の日)

北名古屋市給食センター

6月19日(水)

「愛知を食べる学校給食の日」

毎年6月は「食育月間」で、毎月19日は「食育の日」です。

“食について学び、食について考えよう”と願いを込めて、日本全国で取り組まれています。特に愛知県では、毎年6月19日の前後を「愛知を食べる学校給食の日」として、地域の郷土料理や、県内で生産された食材を使った献立(地産地消)を実施しています。

今年の北名古屋市では、愛知県でとれた食材をたくさん(10種類)使って給食を作ります。特にねぎは、北名古屋市北西部の畑で収穫されたものです。地域の豊かな恵みを味わいましょう。

6月19日(水)
こんだて
献立

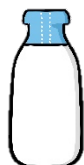


げんまい
玄米ごはん

きたなごやし
北名古屋市



げんまい



ぎゅうにゅう
牛乳

ぎゅうにゅう



めひかりフライ



キャベツ



みつば

・玄米ごはん・牛乳

・めひかりフライ

・ささみとみつばの和風サラダ

・愛知のかきたま汁

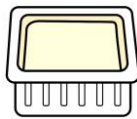
・メロン



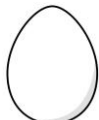
たまねぎ



★ねぎ



とうふ



たまご



メロン

※ 中の食材は、愛知産です。

「地産地消」を知っていますか？

「地域生産・地域消費」を略した言葉で、地域でとれた食材を、その地域で消費する取組です。生産者が近いという安心感、新鮮でビタミンなどの栄養素の減りが少ない、地域の自然や歴史を学ぶことができる、燃料をあまり使わないため環境保護につながるなど、たくさん良いことがあります。

★地域を盛り上げるためにも、「地産地消」をしましょう！